

令和2年度後期 学会講演・公開講座・研究会

- 10月3日(昭和女子大学 特別セミナー)\* ○今日からできる情報セキュリティ  
10月15日(ダイバーシティ推進機構 昭和女子大学キャリアカレッジ特別講演)\*  
○なぜ、女性管理職は増えないのか? 〜その背景と理由を知り、解決のヒントを探る〜  
10月24日(生活心理研究所公開講座)\* ○信頼と安心の心理学  
10月24日(現代ビジネス研究所「第1回公開講座プログラム」 後援: せたがやeカレッジ)\*  
○災害時の心理と行動 〜危険性の認識・コミュニケーション・避難行動〜  
10月31日(第8回日文公開講座)\* ○本当はこわい 杜子春伝  
11月7日(大学院 言語教育・コミュニケーション専攻 外部講師講演会)\*  
○「世界に一つだけの花」の発想の言語学: 日本語と英語を見ながら  
11月9日(昭和女子大学創立100周年記念シンポジウム第1弾「女性リーダーは世界を変える」 主催: 昭和女子大学 共催: 朝日新聞社 後援: 30%Club Japan)  
(ライブ配信による視聴) ○イントロダクション: 100周年と日本における男女平等への歩み/○開会挨拶 朝日新聞社上席執行役員 町田 智子/○第1部基調講演  
リーダー像のパラダイムシフト 理事長・総長 坂東 眞理子/第2部パネルディスカッション「未来志向のリーダーとは」〈パネリスト〉花王株式会社代表取締役社長 澤田 道隆/ボストンコンサルティンググループ マネージング・ディレクター&シニア・パートナー 秋池 玲子/永山祐子建築設計代表 永山 祐子/〈ファシリテーター〉ジャーナリスト・現代ビジネス研究所研究員 治部 れんげ/閉会挨拶 学長 小原 奈津子/〈総司会〉ビジネスデザイン学科長 今井 章子  
11月14日(現代ビジネス研究所「第2回公開講座プログラム」 後援: せたがやeカレッジ)\*  
○にわか「7人制ラグビー&車いすラグビー」ファンになろう  
11月26日(女性文化研究所研究会)\* ○Discourses of Normality, the Demarcated Life Path, and Contemporary Japanese Fiction: Kawakami Hiromi, Motoya Yukiko and Murata Sayaka 坂東フェロシップ招聘女性文化研究所特別研究員 Laura Emily Clark  
11月28日(現代ビジネス研究所「第3回公開講座プログラム」 後援: せたがやeカレッジ)\*  
○黄表紙挿絵の世界をのぞこう ーより楽しい浮世絵鑑賞のためにー  
11月30日(現代ビジネス研究所 オンラインセミナー vol.1)\* ○正規・非正規社員格差について考える ー最高裁判決を踏まえて 所長・副学長 八代 尚宏  
12月5日(昭和女子大学創立100周年記念シンポジウム第2弾「必要とされる女性経営人材とその育成」主催: 昭和女子大学 共催: パーソルホールディングス株式会社)\*\* ○基調講演 理事長・総長 坂東 眞理子/○パネルディスカッション 〈パネリスト〉株式会社大和証券グループ本社 常務執行役 白川 香名/株式会社りそな銀行 常務執行役員 新屋 和代/株式会社商船三井 執行役員 毛呂 准子/グローバルビジネス学部長 武川 恵子/〈ファシリテーター〉パーソルキャリア株式会社 執行役員 大浦 征也/○質疑応答/○閉会あいさつ パーソルホールディングス株式会社 代表取締役 CEO 水田 正道/学長 小原 奈津子/〈総司会〉教授 伊藤 純  
12月5日(現代ビジネス研究所「第4回公開講座プログラム」 後援: せたがやeカレッジ)\* ○長谷川町子「サザエさん」から読む戦後日本 専任講師 山田 夏樹  
12月19日(昭和女子大学100周年記念国際シンポジウム「国際的視野のなかの溥儀とその時代」)(対面とオンライン併用)〈司会〉東京外国語大学名誉教授・国際文化研究所客員研究員 二本 博史/○開会挨拶 理事長・総長 坂東 眞理子/○趣旨説明 国際文化研究所所長・特命教授 友田 博通/○研究報告/○「溥儀とその時代」の研究に関するいくつかの問題 中国溥儀研究院院長 王 志強/○愛新覺羅・溥儀と満洲帝国の国語 一橋大学名誉教授 田中 克彦/○溥儀研究をめぐる近年の動向 長野大学ツーリズム学部教授 塚瀬 進/○末代皇后の教師イザベル・イングラムと中国文物の移動 中山大学准教授 程 方毅/○最後の皇帝溥儀の身分の転換から見る中国共産党の改造政策と統一戦線政策 溥儀研究院館員・長春溥儀研究会事務局長 陳 宏/○溥儀のシベリア抑留に関するいくつかの誤解の是正 教授 ボルジン・フスレ/○溥儀皇帝の最後の秘密 ロシア科学アカデミー東洋学研究所主任研究員 エレーナ・カタソノワ/○カンジュルワ・ホクトと溥儀の交際の一コマ ー1913年“内モンゴル丑年動乱”でのカンジュルワ・ホクトの印章について 台北・歴史研究者 海 中雄/○ソ連外交から見た日中関係における溥儀 ロシア科学アカデミー東洋学研究所主任研究員 K.O. サルキソフ/○総合討論/○閉会挨拶 客員教授、元駐中国・インド日本大使 谷野 作太郎  
12月19日(昭和女子大学文化史学会第37回大会)\*\* ○異人たちの島マルケサス ー19世紀初頭ポリネシア島嶼世界の一断面(研究発表) 准教授 牧野 元紀/○教皇サクリアの書簡 ーフランク教会の典礼改革の一断面(研究発表) 准教授 山本 成生/○新出 伊豆の人形浄瑠璃関連資料 ー土屋甚右衛門氏所蔵文書よりー(資料紹介) 大学院生 三上 芳範/○質疑応答  
1月30日(現代ビジネス研究所「第5回公開講座プログラム」 後援: せたがやeカレッジ)\* ○簡単な日常を英語にする 教授 岸山 睦  
2月3日(第17回研究支援機器センター「談話会」)(聴講とオンライン併用) ○新型コロナウイルス感染症に関する検査について 教授 花香 博美  
2月5日(2020年度 海外協定校交流シンポジウム「戦争協力とルポルタージュ」 主催: 現代教養学科 共催: 近代文化研究所)\* ○開会の辞 現代教養学科科長・教授 瀬沼 頼子/○戦線における吉屋信子と林芙美子 ー国民意識とジェンダーを中心にー サビエンツァ・ローマ大学イタリア東洋研究学科助教授・文学博士 ステファノ・ロマンヨリ/○作家と従軍 火野葦平を中心に 准教授 福田 淳子/○ディスカッション/○閉会の辞 近代文化研究所所長・教授 烏谷 知子  
2月6日(現代ビジネス研究所「第6回公開講座プログラム」 後援: せたがやeカレッジ)\* ○東洋文庫コレクションの世界 准教授 牧野 元紀  
2月9日(SWU×TUJ 交流企画 人間文化学部主催)\* ○狂言ワークショップ 和泉流狂言師 野口 隆行  
2月17日(日本文学研究会)\* ○日本語のゆれについて 教授 嶺田 明美/○戦時下の詩誌『新詩論』 非常勤講師 猪熊 雄治  
2月17日(英語コミュニケーション学科教員学術研究会)\* ○Disability Studies: Research and Practice 専任講師 Elizabeth Shek-Noble/○Poetic Communities Large and Small, There and Here 教授 David Cozy  
2月17日(環境デザイン学科研究会)\* ○エネルギー・デザインという新領域の開拓 准教授 オオニシ タクヤ/○コミュニティ・メディアの思想と実践: メディア論とデザイン研究の架橋を目指して 専任講師 島海 希世子  
2月20日(第4回シンポジウム「女性让世界を変える ーWomen Can Change the Worldー」昭和女子大学特別公開講座 共催: 女性文化研究所・国際交流センター・現代ビジネス研究所)\* ○「女性の高等教育と女子大学の将来」〈ファシリテーター〉理事長・総長 坂東 眞理子/〈パネリスト〉ケンブリッジ大学 ニューナムカレッジ学長 アリソン・ローズ/誠信女子大学校総長 楊 普景/駐日ラトビア大使館 特命全権大使 ダツェ・トレイヤ＝マシ  
2月26日(昭和女子大学環境デザイン学部×東京都市大学都市生活学部 学部間協定締結記念シンポジウム「SDGsと住み続けられるまちづくり」)(対面とオンライン併用) ○第1部基調講演 まちづくりにおいて SDGs が果たす役割 専任講師 長屋 真季子/○第2部事例講演 ○with コロナと住宅・生活 准教授 番場 美恵子/○with コロナと集客学・集客空間論 東京都市大学 都市生活学部 教授・学部長 川口 和英/○with コロナと室内環境 准教授 堤 仁美/○with コロナとアーバンモビリティ 東京都市大学 都市生活学部 准教授 西山 敏樹/○第3部登壇者によるパネルディスカッション  
3月5日(現代ビジネス研究所 研究セミナー)\* ○日本の雇用・セーフティネットの規制改革 副学長・現代ビジネス研究所所長 八代 尚宏  
3月6日(「女性とスポーツ」 主催: 昭和女子大学 後援: 朝日新聞社, OTEKOMACHI (読売新聞), 毎日新聞社)\*\* ○挨拶 理事長・総長 坂東 眞理子/○報告 日本ラグビー協会女性初の理事となつて 特命教授 稲澤 裕子/○基調講演 スポーツと男女平等 ーブライトン・プラス・ヘルシンキ宣言に学ぶー 順天堂大学女性スポーツ研究センター長 小笠原 悦子/○パネルディスカッション 一般社団法人カルティベータ 代表 宮嶋 泰子/弁護士 境田 正樹/小笠原 悦子/稲澤 裕子/〈ファシリテーター〉女性文化研究所所長・教授 武川 恵子

☆掲載論文の無断転載を禁じます。

学苑 九百六十五号

定価 八八〇円 (本体八〇〇円)

購読料 一カ年分 一〇五六〇円

(本体 九六〇〇円)

令和三年 二月二十日 印刷

令和三年 三月一日 発行

編集発行人 鳥谷知子

印刷所 三秀舎

発行所 昭和女子大学

近代文化研究所

〒154-8533  
東京都世田谷区太子堂

一ノ七ノ五七

電話 03 (三四一一) 五三〇〇

令和2年度学苑編集委員

委員長	烏谷 知子 (近代文化研究所長)
	青木 幸子 (総合教育センター)
	烏谷 知子 (日本語日本文学科)
	野口 朋隆 (歴史文化学科)
	鈴木 博雄 (英語コミュニケーション学科)
	ボルジン・フスレ (国際学科)
	岸山 睦 (グローバルビジネス学部)
	島谷 まき子 (心理学科)
	北本 佳子 (福祉社会学科)
	福田 淳子 (現代教養学科)
	今井 美樹 (初等教育学科)
	堤 仁美 (環境デザイン学科)
	花香 博美 (健康デザイン学科)
	川崎 広明 (管理栄養学科)
	高尾 哲也 (食安全マネジメント学科)